



第1回 「東京湾インシヨア・レガッタ」

帆走指示書

- 主催 (財) 日本セーリング連盟加盟団体 外洋東京湾
後援 (財) 日本セーリング連盟特別加盟団体 東京ヨットクラブ
スバル興業株式会社
協力 外洋東京湾東京フリート、東京夢の島マリーナ、浦安マリーナ、
三崎フィッシャリーナウォーフ「うらり」マリンセンター

1) 適用規則

- 1-1 本大会は「2009-2012セーリング競技規則」(以下RRSとする)に定義された規則を適用する。
- 1-2 「IRC Rule 2011」を適用する。
- 1-3 IRC規則パートA、B、Cが適用される。
- 1-4 IRC規則22、4、2は適用しない。
- 1-5 当該帆走指示書、本レース公示を適用する。

2) 競技者への通告

競技者への通告は浦安マリーナ・クラブハウス前に設置された公式掲示板に掲示する。また、海上にて本部船に掲示、および口頭で行う。

3) 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日のレーススタートの1時間前までに、公式掲示板に掲示する。また、海上にて予告信号までに本部船に変更内容を掲示する。ただし、レース日程の変更は前日の17時までに掲示する。

4) 陸上で発する信号

陸上で発する信号は、浦安マリーナのクラブハウス前にあるフラッグポールに掲揚される。

5) 大会の日程

5-1 2011年10月8日(土)、9日(日)の2日間

5-2 10月8日(土)第1レースの予告信号の予定時刻09:55
第2レース、第3レースは第1レースに引き続き行う。

5-3 10月9日(日)第4レースの予告信号の予定時刻は09:55
第5レースは第4レースに引き続き行う。
BBQ表彰式は15:00開催予定。

6) クラス旗(クラス分けをする場合)

6-1 クラス旗は次の通りとする。

クラス1	イエローリボン
クラス2	ピンク旗

6-2 レース参加艇は上記クラス旗を、自艇のレースが終了するまで旗の下辺がデッキより1.5m以上の高さになるようにバックステイに掲揚しなければならない。

7) レースエリア

トウキョウ・ディズニー・シー沖。

8) コース

上下ソーセージコース4レグ(コース図参照)。

9) マーク

レースのスタート・マークおよびフィニッシュ・マーク、上マークはいずれも黄色の三角推とする。

10) チェックイン

レース参加艇はスタート時刻の10分前までに、本部船のスターン近くを通過し、艇名の確認を受けること。

11) スタート

- 11-1 レースは、規則26を用いて、予告信号をスタート信号の5分前として、スタートさせる。
- 11-2 予告信号はピンク旗とし、クラス分けがある場合はクラス旗、同時スタートとする。
- 11-3 スタートラインはスターボード端にある本部船の外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚しているポールと、ポート端にあるスタート・マークとの間とする。スタート・マークはS I 9に示す。
- 11-4 スタート信号の10分より後にスタートする艇は、「DNS」と記録される。

12) フィニッシュ

フィニッシュ・ラインはポート端にある本部船の外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚しているポールと、スターボード端のフィニッシュ・マークとの間とする。フィニッシュ・マークはS I 9に示す。

13) タイムリミット

- 13-1 レースのタイムリミットはスタート後120分とする。
- 13-2 レースにおいて第一上マークを40分以内に1艇も回航しなかった場合は、そのレースを中止する。

14) 講義と救済の要求

- 14-1 抗議書は浦安マリナーの陸上本部で入手できる。抗議、救済要求および審問の再開の要求は、適切な時間内に陸上本部に提出されなければならない。
- 14-2 抗議締切時間は、その日の最終レース終了後90分とする。
- 14-3 審問の場所、時間についてはおって連絡をする。
- 14-4 レース委員会またはプロテスト委員会による抗議を規則61.1 (b)に基づき艇に通告するために、抗議の掲示を公示する。
- 14-5 規則70.5の規定されたとおり、プロテスト委員会の判決を最終とする。

15) 帰着申告

15-1 フィニッシュをもって帰着申告に代える。

15-2 リタイヤした艇およびフィニッシュしなかった艇は速やかにレース本部に連絡すること。

16) 安全規定

Y旗の掲揚にかかわらず個人用浮揚用具を着用しなければならない。これは規則40を変更している。

17) 運営艇

レース運営艇の標識は次の通りとする。

本部船 外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚したモーターボート

「艇名キャサリン」26フィート

マークボート 外洋東京湾クラブバージ旗を掲揚したモーターボート

「艇名トップラン」24フィート

18) ごみ処理

艇は、ごみを水中に捨ててはならない。

19) エンジンの使用

落水者救助、遭難艇救助、他の船舶との衝突回避、離礁その他の緊急かつ切迫した事態に対処するためエンジンを使用することができる。ただし、エンジンを使用した場合は、その状況（使用した目的・時間・場所等）をフィニッシュ後、速やかにレース委員会にエンジン使用報告書を提出しなければならない。

20) レース委員会の設置

本大会のレース委員会は浦安マリーナ内のクラブルームに設置する。

開設時間 10月8日(土) 8:00~17:00

10月9日(日) 8:00~17:00

電話番号: 047(355)2222

緊急時にはレース委員会は解散しない。

以上

コース図

コース： スタート→1→2→1→フィニッシュ
各マークは、反時計回りとする。

